

新型インフルエンザワクチンについて

(小樽市保健所)

1. 国のワクチン確保目標

約7,700万人分(国産2,700万人分、輸入5,000万人分)

内訳 優先的に接種する対象者 約5,400万人分

2. 小樽市へのワクチン供給量

83,000人分(人口按分)

内訳 **優先的に接種する対象者 63,039人分**

・医療従事者(救急隊含む)	1,080人	
・妊婦	1,080人	
・基礎疾患を有する者	9,720人	90%
・小児(1才から小学3年)	7,230人	(19,143人) A
・1才未満の保護者ほか	2,160人	
・小学4年から高校生	10,264人	70%
・高齢者(65才以上)	31,505人	(29,237人) B

※市内における予想接種者数 $A+B=48,380$ 人

3. 接種スケジュール

国が決めた目安に従い、都道府県で具体的スケジュールを決定

道内スケジュール 10月23日(金)医療従事者向けワクチンの接種開始

4. 接種回数と費用

1)接種回数 2回(患者を診療する医療従事者(救急隊含む)については1回)

2)費用 6,150円(1回目3,600円、2回目2,550円)

5. 小樽市の業務

1) 契約締結医療機関の取りまとめ(医師会とともに作業中)と国、道との連絡調整

2) 優先的に接種する対象者のうち住民税非課税世帯、生活保護世帯に対する接種費用の軽減措置

・負担割合(国-1/2 道-1/4 市-1/4)市の負担分は地方交付税措置の予定

3) 接種に関する広報、ポスター、リーフレットの作成、配布

4) 市民からの相談対応

6. 予算措置

○接種予想人数48,380人×36%(市全世帯数に占める非課税世帯数)

17,416人×6,150円=107,109千円(市負担 26,778千円)

○ワクチン接種のための啓発事務費(接種勸奨ポスター等作成経費)

一式 1,000千円